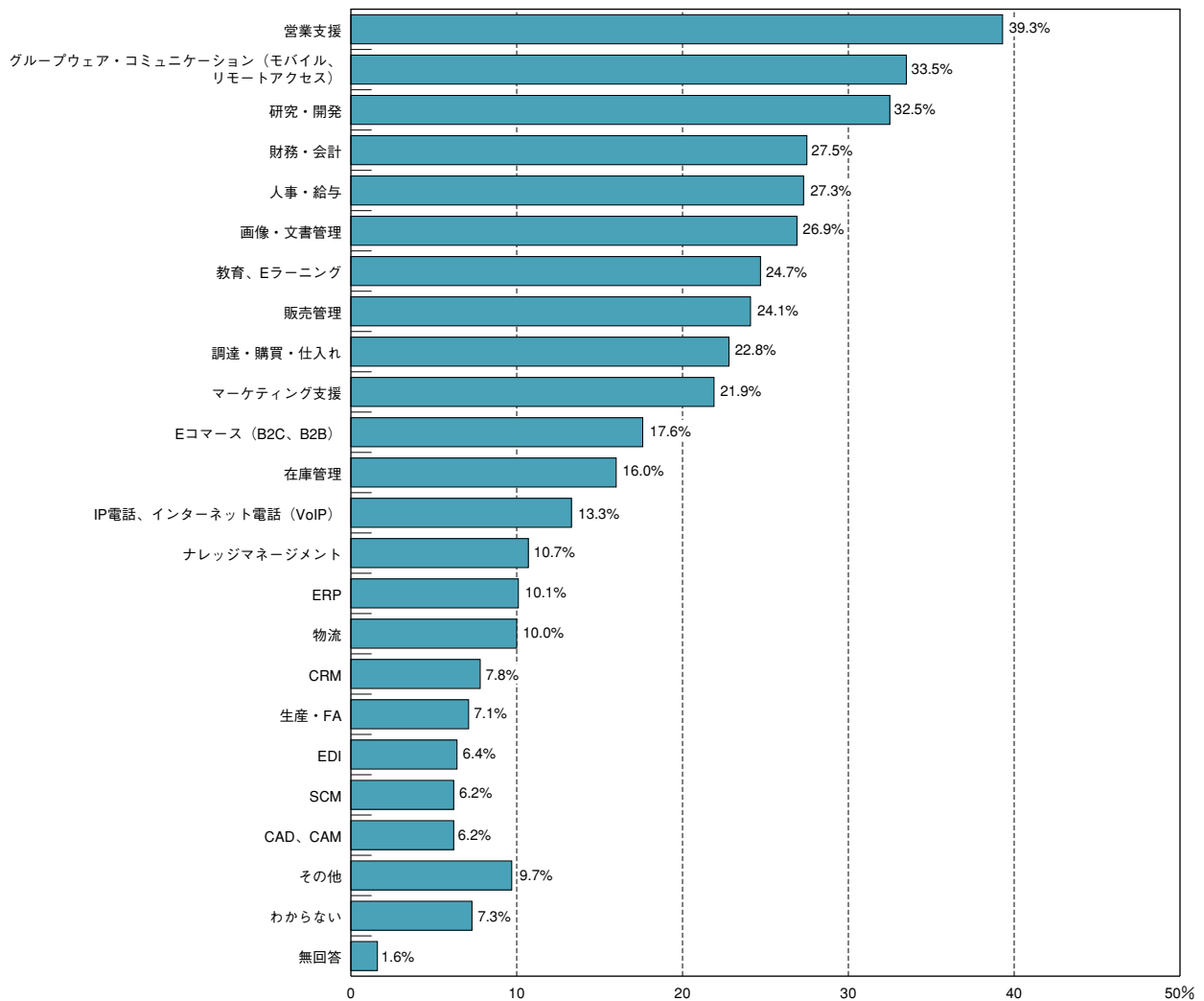


活用業務全体動向

営業支援やグループウェアに最も活用されている

資料3-4-1 インターネット技術を活用している業務 N=1,798



©Access Media/impress,2003

インターネット技術の活用分野では営業支援が39.3%で最も多い。具体的な内容は企業によるが、多くはウェブベースでの情報提供と想像される。次いでグループウェアコミュニケーション、研究・開発、財務・会計と続く。ECやEDIは高い比率ではない。

日本の普及状況

個人の利用実態

企業の利用実態

海外の普及状況

活用業務全体動向

大企業では財務会計や人事給与での利用も一般化

資料3-4-2 従業員規模別 インターネット技術を活用している業務

	9人以下 N=338	10-49人 N=371	50-99人 N=166	100-499人 N=305	500-999人 N=122	1,000-4,999人 N=189	5,000-9,999人 N=61	10,000人以上 N=92	わからない N=154
営業支援	27.5%	33.4%	44.6%	39.0%	48.4%	49.7%	62.3%	60.9%	31.8%
グループウェア・コミュニケーション (モバイル、リモートアクセス)	15.1%	27.5%	38.0%	43.9%	49.2%	42.9%	54.1%	45.7%	23.4%
研究・開発	33.4%	34.8%	33.7%	31.8%	37.7%	28.0%	32.8%	39.1%	22.1%
財務・会計	18.9%	17.0%	24.7%	25.2%	37.7%	46.6%	45.9%	50.0%	26.6%
人事・給与	10.7%	12.1%	27.1%	27.5%	45.9%	50.3%	59.0%	60.9%	24.0%
画像・文書管理	30.5%	22.6%	22.9%	24.6%	31.1%	27.5%	34.4%	39.1%	23.4%
教育、Eラーニング	11.8%	11.9%	19.9%	23.3%	36.1%	46.6%	57.4%	55.4%	25.3%
販売管理	17.5%	17.3%	24.1%	23.3%	31.1%	33.9%	37.7%	43.5%	22.7%
調達・購買・仕入れ	19.8%	15.4%	24.1%	17.7%	27.0%	36.5%	42.6%	42.4%	16.2%
マーケティング支援	20.1%	16.7%	22.9%	16.4%	24.6%	26.5%	37.7%	42.4%	21.4%
Eコマース (B2C、B2B)	19.8%	14.3%	13.9%	15.4%	16.4%	23.8%	32.8%	26.1%	11.7%
在庫管理	8.9%	11.1%	16.9%	14.8%	18.0%	23.8%	34.4%	35.9%	14.9%
IP電話、インターネット電話 (VoIP)	17.8%	11.1%	9.6%	11.5%	13.1%	13.8%	23.0%	12.0%	13.6%
ナレッジマネジメント	3.8%	3.0%	7.2%	11.8%	14.8%	17.5%	32.8%	32.6%	12.3%
ERP	2.1%	3.5%	6.6%	7.9%	15.6%	24.3%	34.4%	26.1%	10.4%
物流	3.3%	5.7%	9.0%	6.6%	17.2%	14.3%	26.2%	30.4%	13.0%
CRM	1.8%	2.2%	4.8%	6.9%	8.2%	17.5%	23.0%	26.1%	11.0%
生産・FA	2.7%	3.2%	4.8%	5.9%	7.4%	11.1%	26.2%	21.7%	9.1%
EDI	1.2%	2.2%	4.8%	6.9%	8.2%	12.2%	19.7%	16.3%	9.1%
SCM	0.9%	2.4%	4.8%	3.3%	5.7%	12.7%	24.6%	25.0%	7.8%
CAD、CAM	4.1%	3.8%	5.4%	5.6%	8.2%	8.5%	18.0%	13.0%	5.2%
その他	9.2%	12.4%	9.0%	11.5%	5.7%	2.6%	4.9%	6.5%	17.5%
わからない	7.4%	7.8%	4.8%	5.9%	4.1%	6.9%	3.3%	5.4%	17.5%
無回答	0.9%	1.3%	0.0%	0.7%	0.8%	1.6%	0.0%	0.0%	9.7%

©Access Media/impress,2003

従業員規模が大きいほど利用率が上がっている。特に財務・会計や人事・給与といった基本的な業務での活用度合いが従業員規模が大きくなるにつれて割合を増やし、10,000人超の企業では50%以上の企業で活用されている。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp